

# 市議会だより

No.218

令和2年8月10日発行

編集／発行

福井市議会だより編集委員会

福井市大手3丁目10番1号

TEL.0776-20-5506



6月  
定例会  
(6月1日～6月12日)

正・副議長などの  
各役職を選出しました

詳細は2ページ

市長提出の議案41件、  
報告19件を審議しました

主な議案は5ページ

審議結果は10～11ページ

委員会審査

6ページ

議員9人が一般質問を  
行いました

詳細は7～10ページ

## 特集記事

● をご紹介します、市議会の  
仕組み

……………3～4ページ

## ↑ 議員も感染症予防

新型コロナウイルス感染症の予防と  
拡大防止のため、6月定例会では、全員  
がマスクを着用するとともに、出席者同  
士の間隔をあげ、本会議や各委員会を開  
催しました。

議会の構成

◆見谷喜代三 議長



見谷議長は市議当選6回で、この間、議長、議会運営委員会委員長のほか、観光振興・歴史文化活用対策特別委員会委員長などを歴任しました。

【住所】  
福井市新保2丁目2304

◆片矢修一 副議長



片矢副議長は市議当選3回で、この間、総務委員会委員長、予算特別委員会委員長のほか、議会運営委員会副委員長などを歴任しました。

【住所】  
福井市中下町5-180-1

委員会名		委 員 名					◎委員長	○副委員長
常 任 委 員 会	総 務	◎菅生 敬一 堀江 廣海	○岩佐 武彦 片矢 修一	皆川 信正 近藤 實	堀川 秀樹	野嶋 祐記		
	建 設	◎池上 優徳 寺島 恭也	○中村 綾菜 山田 文葉	青木 幹雄 酒井 良樹	田中 義乃	伊藤 洋一		
	教育民生	◎玉村 正人 奥島 光晴	○津田 かおり 八田 一以	加藤 貞信 水島 秀晃	石丸 浜夫	今村 辰和		
	経済企業	◎村田 耕一 藤田 諭	○榊原 光賀 泉 和弥	見谷 喜代三 福野 大輔	鈴木 正樹	下畑 健二		
議会運営委員会		◎堀江 廣海 藤田 諭	○玉村 正人 伊藤 洋一	下畑 健二 八田 一以	村田 耕一 水島 秀晃	田中 義乃 寺島 恭也		
特 別 委 員 会	新型コロナウイルス等 影響対策	◎皆川 信正 泉 和弥	○堀川 秀樹 福野 大輔	野嶋 祐記 水島 秀晃	鈴木 正樹	下畑 健二		
	予 算	◎八田 一以 青木 幹雄 村田 耕一	○野嶋 祐記 鈴木 正樹 田中 義乃	加藤 貞信 下畑 健二 福野 大輔	皆川 信正 堀江 廣海 津田 かおり	見谷 喜代三 片矢 修一 岩佐 武彦		

議 会 選 出 の 各 役 職 一 覧	
監査委員	今村 辰和 下畑 健二
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	見谷 喜代三 片矢 修一 福野 大輔 酒井 良樹 岩佐 武彦
鯖江広域衛生施設組合議会議員	玉村 正人 藤田 諭 寺島 恭也
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	見谷 喜代三 村田 耕一 八田 一以
土地開発公社理事	見谷 喜代三 片矢 修一 野嶋 祐記 堀江 廣海 玉村 正人
都市計画審議会委員	今村 辰和 榊原 光賀
社会福祉審議会委員	池上 優徳
青少年問題協議会委員	山田 文葉
少年愛護センター運営委員会委員	加藤 貞信 下畑 健二
社会教育委員	泉 和弥 水島 秀晃 津田 かおり
通学区域審議会委員	皆川 信正 鈴木 正樹 田中 義乃
学校給食運営委員会委員	石丸 浜夫 奥島 光晴 菅生 敬一



# ご紹介します、市議会の仕組み

福井市議会には、本会議や各委員会（常任、議会運営、特別）などの様々な会議の場が設けられています。また、協議や調整を行う場として、議員全員協議会が設けられています。

このたび、それぞれの議員が各委員会等の委員として選任されましたので、その内容や定例会の流れについてご紹介します。

## 委員会等の種類

### ○常任委員会

総務、建設、教育民生、経済企業の4つの常任委員会が設置され、それぞれの部門に属する事務に関する調査を行い、議案、請願等を審査しています。

総務	総務部、財政部、工事・会計管理部、消防局、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会及び固定資産評価審査委員会の所管に関する事項並びに他の常任委員会の所管に属しない事項
建設	都市戦略部及び建設部の所管に関する事項
教育民生	市民生活部、福祉保健部及び教育委員会の所管に関する事項
経済企業	商工労働部、農林水産部、農業委員会及び企業局の所管に関する事項

### ○議会運営委員会

議会運営、会議規則及び委員会に関する条例等、議長の諮問に関する事項について調査を行っています。

### ○特別委員会

特に重要な案件の調査が必要となった場合に、議会の議決により設置します。

予算	当初、補正予算議案の審査、市政上の重要案件の調査
決算	各会計決算議案の審査 ※決算議案の上程に合わせて設置されるため、令和2年8月10日現在未設置
新型コロナウイルス等影響対策	調査事項 ① 第2波、第3波に備えた感染予防対策 ② 本市の財政状況の把握と財源確保策 ③ これらに伴う本市の様々な事業の展開

### ○議員全員協議会

議員相互の意思疎通を図り、議会及び市政等に関する事件を協議しています。

## その他の議会役職

委員会以外に市議会議員の中から選任等が行われる12の議会役職があり、各団体や審議会等の委員等として参画しています。

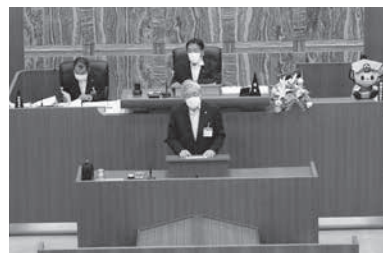
役職名	協議内容
監査委員	市の財務事務等に対する監査や決算審査等の実施に関する事項
福井坂井地区広域市町村圏事務組合議会議員	福井、あわら、他2市町が共同で運営する清掃センターなどに関する事項
鯖江広域衛生施設組合議会議員	福井、鯖江、他2町が共同で運営するごみ焼却施設及びし尿処理施設などに関する事項
福井県後期高齢者医療広域連合議会議員	県内全市町が加入する広域連合の運営と後期高齢者医療制度に関する事項
土地開発公社理事	公共用地、公用地等の取得、管理、処分等を行う公社の業務に関する事項
都市計画審議会委員	土地利用や都市施設、市街地開発事業等の都市計画に関する事項
社会福祉審議会委員	児童福祉や高齢者福祉、障がい者福祉など、社会福祉に関する事項
青少年問題協議会委員	青少年の指導、育成など総合的な施策の樹立に関する事項
少年愛護センター運営委員会委員	少年の非行防止及び健全育成に関する事項
社会教育委員	社会教育に関する諸計画の立案や教育委員会が行う事業に関する事項
通学区域審議会委員	市立小・中学校の通学区域の設定及び改廃などに関する事項
学校給食運営委員会委員	市立小・中学校及び幼稚園の給食の業務に関する事項

## 定例会の流れ

○福井市議会では、年4回（概ね3月、6月、9月、12月）定例会を開催し、議案等の審査を行っています。定例会における本会議、委員会（常任、予算特別）の流れについては、次のとおりです。

### 本会議

- 開 会 …… 議長の宣言により、定例会を開きます。
- 会期の決定 …… 定例会における本会議や各委員会の日程を決めます。
- 議案上程 …… 議案を会議の議題として審議の対象とします。
- 提案理由説明 …… 議案の提出者が提案理由について説明します。
- 質 疑 …… 議員は議案に疑義があれば、議案の提出者に対して質疑を行います。
- 委員会付託 …… 議案を詳細に審査するため、内容によって各委員会に審査を委託します。
- 一般質問 …… 議員が市の行政全般に対して市長や関係部長等に直接質問し、事務の執行状況や方針等を確認します。



提案理由説明の様子

### 委員会

- ◎常任委員会
- 議案等の審査 …… 審査とは、付託された議案等について議論し、委員会としての結論を出す一連の過程のことです。一般的には、関係部長等が行う議案の詳細な説明に対し、委員が質疑を行い、議論を尽くした後に採決を行います。
- 採 決 …… 委員に議案等に対する賛否の意思表示を求めて可否を決定します。委員会での審査結果は、予算特別委員会及び本会議にて各委員長が報告します。



教育民生委員会の様子

#### ※予算特別委員会

予算特別委員会は3月及び9月定例会にて開催します。委員が常任委員会での議論を踏まえ、予算議案及び市政上の重要案件について、市長や関係部長等に対し質疑を行います。

### 本会議

- 委員長報告 …… 各委員会の委員長が、委員会での審査等の内容や結果について報告します。なお、議員は委員長報告に対して疑義があれば質疑を行います。
- 討 論 …… 議員が採決の前に議案に対して賛成か反対かの意見を表明します。
- 採 決 …… 議員に議案等に対する賛否の意思表示を求めて可否を決定します。採決の結果により、議会として意思決定することを「議決」といいます。
- 閉 会 …… 議長の宣言により、定例会を閉じます。



採決の様子

# 主な議案

今回議決した主な議案等は次のとおりです。議案等の審議結果は、10～11ページに掲載しています。

## 6月定例会

### 令和2年度補正予算

今回の補正予算は、一般会計で16億7,761万1千円を増額するもので、補正後の予算額は1,443億1,934万7千円となります。

また、特別会計では国民健康保険特別会計で1,376万7千円を増額し、全会計で補正後の予算額は、2,499億1,911万4千円となります。

#### ○一般会計補正予算

新型コロナウイルス感染症に関する対応のため、市内中小企業者の経営安定化を図る「制度融資利子補給金」、小規模事業者の販路開拓等の取組を支援する「小規模事業者持続化実行支援補助事業」、介護施設等における改修事業等に対し支援を行う「地域介護福祉空間整備等補助事業」、利用

者が減少している放課後児童会及び放課後児童クラブを安定的に運営するため事業費を増額する「放課後児童健全育成事業」、学校の臨時休業による学校給食の休止に伴い学校給食事業者に対して既に発注されていた食材に係る違約金等を支払う「学校給食休止対策事業」、風水害等の自然災害発生時に新型コロナウイルス感染症に備えた避難所を運営するため必要な物資を配備する「避難所感染症対策備蓄品整備事業」、保育園等における

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な備品や消耗品の購入に対し支援を行う「保育施設等感染症予防対策事業」などに、6億1,025万8千円を計上するものです。

また、全ての人が安心して移動できる歩行者空間を確保するため歩道の拡幅や段差等の解消を行う「歩道整備事業」、馬渡川と底喰川の流域内の浸水被害を軽減するための河川

改修を行う「馬渡川整備事業」及び「底喰川整備事業」、水防法の改正に対応した洪水ハザードマップ改訂版を作成し市民に浸水の程度や避難所などの情報を提供する「水防対策事業」、義務教育における児童・生徒1人1台端末の早期実現に向けPC端末機器を購入する「公立学校情報機器購入事業」、急速に進む学校ICT化を円滑にするためICT技術者を配置する「GIGAスクールサポーター配置事業」、令和2年9月からの子ども医療費助成制度における補助対象の拡大に対応するためのシステム改修を行う「子ども医療費システム改修事業」、令和2年10月から定期接種化が予定されているロタウイルスワクチンの予防接種を実施する「ロタウイルスワクチン定期予防接種事業」、福井市森林環境譲与税基金条例に基づき令和元年度の余剰分を森林環境譲与税基金に積み立てる「森林環境譲与税基金積立金」などに、10億6,735万3千円を計上するものです。

#### ○国民健康保険特別会計補正予算

国民健康保険の被保険者が、新型コロナウイルス感染症の感染等により仕事をすること

ができず給与を受けられない場合、傷病手当金を支給する「新型コロナウイルス感染症傷病手当金事業」に1,376万7千円を計上するものです。

### 条例

#### ○福井市市税賦課徴収条例等の一部改正について

地方税法の一部改正に伴い、個人市民税におけるひとり親に対する税制上の措置及び寡婦（夫）控除の見直し、たばこ税における課税方式の見直し、延滞金等の割合の引下げ、新型コロナウイルスの影響による徴収猶予の特例制度の創設、その他所要の規定の整備を行うものです。

#### ○福井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

個人番号の利用範囲に第2子以降の子どもの保育等にかかる経済的負担の軽減に関する事務を追加するものです。

#### ○福井市国民健康保険条例の一部改正について

新型コロナウイルス感染症

に感染した被保険者等に対して、傷病手当金を支給するためのものです。

### 人事案件

#### ○副市長

令和2年8月9日に任期満了となる副市長に西行茂氏を再び選任することに同意しました。

#### ○教育委員会教育長

令和2年6月26日に任期満了となる教育長に吉川雄二氏を再び任命することに同意しました。

#### ○監査委員

監査委員の欠員を補充するため、今村辰和氏と下畑健二氏を選任することに同意しました。

#### ○固定資産評価員

固定資産評価員の欠員を補充するため、元塚聡氏を選任することに同意しました。

#### ○農業委員会委員

令和2年7月19日に任期満了となる農業委員会委員に24名の委員を任命することに同意しました。



# 委員会審査

各委員会の委員長報告から、主な質疑等の要旨を紹介いたします。  
(委員会終了順に掲載)

## 観光振興・歴史文化 活用対策特別委員会

《体験交流型観光メニューについて》

**問** JR西日本や福井商工会議所と連携して体験交流型観光メニューの掘り起こしを行っていくとのことであるが、具体的にどのような取り組みでいくのか。

**答** 広域観光の視点に立った体験メニューを広く募集し、専門家からのアドバイスを加えるなどの磨き上げを行い、JR西日本が体験型観光を紹介する冊子「福井旅の体験手帖ふくのね」に掲載している。新幹線開業に向けてさらなる充実を図り、広く周知していきたい。

**要望** 新幹線開業時には、福井を訪れる人に対して数多くの体験メニューが提供できるようにしっかりと準備してほしい。

《福井の食を活用した取組について》

**問** 福井の食は観光資源の一つであり、現在、福井駅

西口の再開発事業で計画されているフードホールは、今後、福井の観光拠点に十分なり得るものと考えます。この福井の食を活用した取組について、市はどのように考えているのか。

**答** 食は多くのリピーターの獲得が期待できることから、観光振興計画の中でも福井駅周辺における福井の食のエリア形成を行動計画の一つとして掲げている。観光客が福井駅周辺に滞在し、福井の食を楽しむことは、さらなる観光消費にもつながると考えられており、今後、幅広く検討を進めていきたい。

※本委員会は6月1日の本会議において調査を終了することに決しました。

## 建設委員会

《河川水路整備事業》

**問** 馬渡川及び底喰川はこれまで長い年月と多額の費用をかけて整備を行ってきたが、治水安全度の向上は図られているのか。

**答** 馬渡川については計画延長2.1kmのうち、約1.2kmの整備が完了し、市が行ったシミュレーションでは流下能力が従前の約3倍に増えている。また、底喰川についても計画貯水量2万3,000m<sup>3</sup>の遊水地を供用開始したこともあって、下流への流出が低減できており、治水安全度は一定程度向上していると考えている。

《水防対策事業》

**問** 洪水ハザードマップ改訂版では、幾つの河川が対象となり、公表時期はいつ頃を予定しているのか。

**答** 市内には国、県管理の河川が約40河川あり、そのうち、13河川については洪水浸水想定区域図が公表されている。残りの河川についても今年の夏頃には公表されると聞いている。市では令和3年度に実施予定であった業務を今回の補正予算で前倒しすることと、当初予定していた令和3年度末よりも早い時期に公表できるものと考えている。

## 総務委員会

《避難所感染症対策備蓄品整備事業》

**問** 避難所感染症対策備蓄品整備事業の財源として繰越金を追加計上すること

であるが、本来であれば、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して行うべきと考えるがどうか。

**答** 現在、国の第1次補正予算分で交付を受けている臨時交付金、約6億3,500万円については、これまでの新型コロナウイルス感染症対策として対応してきた総額約14億円の事業に対し既に充当している。現在、国会で審議されている国の第2次補正予算が成立し、臨時交付金が追加配分されれば、これらの事業について、国に交付申請していきたい。

## 経済企業委員会

《がんばれ福井応援券事業》

**問** 応援券が利用できる取扱店舗を7月中旬まで募集し、販売については8月から開始することだが、このスケジューリングを前倒しすることはできないのか。

**答** お盆には新型コロナウイルスの感染状況も幾分落ち着き、この間なかなか実現できていなかった福井への帰省も見込まれることから、お盆前には応援券の販売を開始し、これら帰省される方々にも利用していただきたいと考えており、できるだけ早期に市民のお手元に届けることが

できるよう準備を進めていきたい。

## 教育民生委員会

《福井市手数料徴収条例の一部改正》

**問** 通知カードが廃止されることだが、マイナンバーカードの現在の交付枚数はどれくらいであるのか。

**答** 今年6月9日現在、交付枚数が3万7,449枚、交付率は14.2%である。

**問** 約23万人の市民がマイナンバーカードを未取得であるが、今後通知カードが発行されなくなることや、マイナンバーカードの利便性などについてどのように広報していくのか。

**答** 昨年度から市民課にマイナンバー専用窓口を設置したほか、市役所に出向かなくても交付申請ができるよう、全ての公民館に加え、市内事業所にも出張窓口を開設するなど、普及拡大に努めているところであり、今後も継続して積極的な取組を進めていきたい。

**要望** 通知カードを紛失した場合、合はマイナンバーカードの交付申請ができないと思われている方もいるので、よりわかりやすい広報に心掛けてほしい。

# 一般質問

当面する諸問題について市の考え方を質問するため、6月8日及び9日の2日間、9人の議員が一般質問を行いました。  
※ 議員名の前の番号は質問順、( )内は会派名です。

今回の一般質問は、新型コロナウイルス感染症に対する市の取組について重点的に審議するため、新型コロナウイルス感染症に関連した内容となっております。

<p>① 八田 一以 (一真会)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症の市政への影響について (1) 新型コロナウイルス対策の現段階での総括 (2) 第2波への備え (3) 新たな日常への対応 (4) 本市財政への影響</p>	<p>② 水島 秀晃 (一真会)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染拡大に伴う本市の取組について (1) 県との連携 (2) 経済対策 (3) 今後のまちづくり</p>	<p>③ 玉村 正人 (市民クラブ)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症関連の諸施策について (1) PCR検査体制の拡充 (2) 高齢者への対応 (3) 児童・生徒への対応 (4) 事業者への支援 (5) 雇用関係の状況 (6) 経済活動の状況 (7) 避難所の対策</p>
<p>④ 伊藤 洋一 (志政会)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 経済支援 (2) 保健・感染症対策 (3) 地域活動対策</p>	<p>⑤ 藤田 諭 (志政会)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) 不安払拭のための情報発信の強化 (2) 障がい者への対応 (3) 学校教育への対応 (4) 防災対策</p>	<p>⑥ 菅生 敬一 (公明党)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染症に関する諸施策及び課題について (1) 生活支援策 (2) 地方創生臨時交付金 (3) 災害時の避難所 (4) 教育関連の課題</p>
<p>⑦ 田中 義乃 (新生ふくい)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染拡大における諸問題について (1) 教育における課題 (2) 安心して暮らせるよう迅速な情報発信 (3) 市民の生命と健康を守る方策 (4) 経済対策</p>	<p>⑧ 鈴木 正樹 (日本共産党)</p> <p>1 新型コロナウイルスの影響への対応について (1) 感染防護を進めるために (2) 安心して学べる環境づくり (3) 市民の暮らしと中小企業への支援 (4) 自治体と市長としての役割</p>	<p>⑨ 中村 綾菜 (無所属)</p> <p>1 新型コロナウイルス感染拡大に伴う本市の対応について (1) 保育園、認定こども園での対応 (2) 妊婦への対応 (3) DV、虐待対策 (4) 学校教育、家庭教育の充実 (5) 芸術文化への支援 (6) 事業者への支援 (7) 新たな感染症に向けた行動計画の策定 (8) 今後の感染拡大防止に向けて (9) これまでに中止したイベント、閉館した施設における第2波、第3波への対応 (10) 市民への発信 (11) 自治体だからできる予算を伴わない取組、仕組みづくり</p>

**問** 再開発事業の推進に当たり、国・県・市からの補助金や事業参画者への保留床処分金等の収入を資金計画に見込んでおり、毎年の工事費等の資金を確保することは事業の成立に不可欠である。また、地元地権者等にとっては事業完了による事業効果の早期発現の面からも、進捗に応じた適切な支援が必要だと考えている。今後は新型コロナウイルス等の社会状況を踏まえた適切な事業スケジュールについて、再開発組合や参画事業者と慎重に協議を進めていきたいと考えている。

**答** 県は並行在来線の経営分離に伴う沿線市町の財政負担が過大とならないよう配慮するとしており、これまでも県に対して財政負担の軽減を要望している。新型コロナウイルスに伴う並行在来線の運営への影響は現時点では分からないが、引き続き県に市町の財政負担の軽減を求めるとともに、沿線市町等と収支改善に向けた利用促進策を県に提案するなど、本市の財政負担の軽減に努める。

**問** 今回の新型コロナウイルス感染拡大により経済は大きく減速し、市税収入は大幅に落ち込んでいくと考えられる。中心市街地再開発事業の事業期間を延長してはどうか。

**答** また、北陸新幹線開業に伴う並行在来線会社への恒常的な赤字補填も大きな負担ではないか。



はった いちい  
**八田 一以** 議員  
一真会

## 一般質問要旨

### 財政への影響について

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。





みずしま ひであき  
**水島 秀晃** 議員  
一真会

県との連携について

質問

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う本市の取組は、市長は県や国に対してどのようなことを訴えてきたのか。今後どのように訴えていくのか。

回答

市民の命を守る感染拡大防止策としては、小中学生や妊婦へのマスクの配布及び市有施設の閉鎖やイベントの延期・中止等を実行した。また、マスクの着用や手洗いの励行のほか、市長からのメッセージを通じて新しい生活様式に基づく行動に努めていただくようお願いするとともに、市政広報などを通して積極的に情報提供を行った。

市民生活を守る支援では、国の支援制度である特別定額給付金や子育て世帯への臨時特別給付金の支給に取り組みことに加え、市独自の支援として子ども1人当たり1万円の給付金を支給した。

企業の存続と雇用の確保のための事業者等への支援では、事業者に対して県が行う制度融資に対し、市はその利子補給を実施するなど相乗効果を生み出す支援に努めた。

また、県に対しては、テレビ会議システムを利用した知事と市町長との緊急連絡会議で医療体制の一層の充実や市民、事業者へのさらなる支援等について他の首長とともに知事に訴えた。国に対しては、保健所の体制強化や衛生用品の確保、各事業者に対する支援等の課題について、中核市長会や全国市長会を通じて対応を求めた。今後市民が日常生活を取り戻せるよう切れ目のない生活支援や経済対策等について、国や県に要望する。



たまむら まさと  
**玉村 正人** 議員  
市民クラブ

PCR検査体制の拡充について

質問

全国的にPCR検査体制の拡充が求められているが、検査の資材や機器等の拡充、さらに検査に関わるマンパワーの拡充についての考えは。

回答

県衛生環境研究センターでは、検査機器が順次増設され、1日当たりの検査可能件数は264件、医療機関と合わせると326件となっている。

また、県によれば現在まで検査人員の不足は生じておらず、今後も検査数に応じて必要な人員を確保することである。検査体制の充足に向け、引き続き県と連携して取り組んでいく。

児童・生徒への対応について

質問

学校再開後における授業時数確保やカリキュラム履修についての見通しは。

また、スポーツ少年団の活動を早く再開したいとの要望があるが、学校体育館開放の方針は。

回答

本市では、夏季休業と冬季休業を短縮し、秋季休業を取りやめることで合計23日間の授業日を確保する予定である。これにより、土曜日の授業を設けなくても履修に必要な授業時間や学校行事を実施する時間が確保できる見通しである。

また、7月1日の小・中学校体育館開放の再開に当たっては、利用前の検温や体調のチェック、利用中の小まめな換気、利用後の施設や器具の消毒などを周知徹底し、学校施設等を介して児童・生徒や教職員が感染することがないよう、しっかりと対策を講じていく。



いとう よういち  
**伊藤 洋一** 議員  
志政会

地域行事について

質問

地域行事の開催については、県から方針が示されているが、市としてこれに独自に付け加える基準はあるのか。また、地域に開催の判断を任せることになるのか。

回答

地域行事の開催基準については県の基準を適用しており、現段階では市独自の基準の追加は考えていない。

また、地域行事の開催の判断については、感染拡大の防止を図ることが必要であり、それぞれの地域でそれらの対応が可能かどうかを十分に検討した上で判断いただきたいと考えている。なお、参考として、市内の全自治会長に県民行動指針を改めて周知し、県の基準に沿った今後の自治会活動の方針を作成し送付した。

今後、地域の様々な活動が円滑に再開できるように相談に応じるなど、丁寧な対応に努めていく。

公民館の利用制限について

質問

公民館の利用については、1回につき1団体のみで1時間までと制限されている。活動内容によっては準備に時間がかかるため、活動を諦めている団体もあるようだが、利用制限を緩和する考えはないのか。

回答

今後の状況を慎重に見極める必要があるが、1時間ごとの換気の徹底など3密を可能な限り避ける対策を講じることで、利用時間については緩和する方向で検討していく。





ふじた さとし

**藤田 諭** 議員

志政会

**情報発信の強化と不安払拭への取組について**

**質 問**

新型コロナウイルス感染症対策に関する情報など、市民に確実に伝えたい情報については、情報の出し方、有益性、正確性、スピードが求められるが本市の考えは。

**回 答**

新型コロナウイルス感染症対策に関する情報の出し方については、市民が混乱しないよう分かりやすい内容で発信することが重要であると考えている。また、有益性については感染症対策や支援策など市民が必要とする情報が漏れなく示されていること、正確性については内容のチェックが十分に行われ、誤解を生むことのない情報であること、スピードについてはSNS等を活用し、できるだけ迅速に届けることを重視して発信すべきであると考えている。

**防災対策について**

**質 問**

新型コロナウイルス感染症の流行により、マスクや消毒用アルコールの不足が深刻な問題となった。今後、新たな感染症への備えとして、どのような対策が必要と考えているのか。

**回 答**

マスクやアルコール消毒液等の備蓄を増強するほか、フェースシールドや医療用ガウン、使い捨て手袋などの備蓄を整備していく。また、災害時に備え、マスクやアルコール消毒液等も水や食料、携帯トイレ等と同様に家庭で備えていただくよう、市政出前講座や各種講習会などあらゆる機会を捉えて周知していく。



すごう けいいち

**菅生 敬一** 議員

公明党

**災害時の避難所について**

**質 問**

新型コロナウイルス感染症の影響で、災害時の避難体制の再考が求められる中、福井市は風水害時の避難所を公民館から小学校に変更した。各避難所にはマスクや体温計、間仕切りなどが準備されると思うが、備蓄場所についてはどのように考えているのか。

また、避難所運営マニュアルの改定と避難所運営訓練はどのようなスケジュールで行うのか。県が作成した「新型コロナウイルスに備えた避難所運営の手引き」では、車中泊も有効な避難方法とされているが、事前に大きな駐車場を確保しておくことはできないのか。

**回 答**

備蓄場所については、防災ステーションなど市内7か所の拠点備蓄施設のほか、災害時における迅速な対応のため、小学校の余裕スペースを活用できるよう、現在、教育委員会と協議している。マニュアルの改定と避難所運営訓練については、県の手引きを基に早急に避難所運営マニュアル作成要領を修正し、各地区の自主防災組織に対してマニュアルの見直しとそれに基づく訓練をなるべく早い時期に実施するよう依頼していく。また、車中泊等を伴う避難場所の確保のため、現在、大型商業施設と駐車場等の提供に関する協定の締結に向けて協議している。



たなか よしのり

**田中 義乃** 議員

新生ふくい

**教育における課題について**

**質 問**

感染拡大防止のため臨時休業となっていた小・中学校が6月1日から再開されたが、長期の休業による子どもたちの心理的なストレスにどのように対応していくのか。

**回 答**

学校生活が早く軌道に乗るよう、学習のみならず心と体のサポートへの配慮が必要だと考えている。本市では臨時休業中もスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの派遣体制を維持し、必要に応じて相談活動を行ってきた。今後も担任や教育相談担当を中心に全校体制で児童・生徒の様子を見守るとともに、早期にアンケートや個人面談を実施し、一人一人の状況に応じて対応するよう校長会を通して指示していく。

**安心して暮らすための迅速な情報発信について**

**質 問**

市政広報は速報性では劣るものの、市民の目に届きやすく、今後も注意喚起の役割を担っていくと考えるが、必要な情報を伝えるためにどのような工夫をしているのか。

**回 答**

対応策や支援制度が刻一刻と変わるため、できる限り迅速かつ正確な情報の提供に心がけている。感染症流行の局面によって、今何在るべきか、何が必要とされるかを勘案し、限られた紙面の中で、新型コロナウイルスに関する情報を優先的かつ冒頭のページに掲載し、重要度が伝わるよう工夫している。

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



すずき しょうじゅ  
**鈴木 正樹** 議員  
日本共産党

**医療や介護施設の経営支援を急げ**

**質 問**

市内の医療機関や介護施設は、新型コロナウイルスの影響で通院・通所による利用が減り、収入が大きく減少するなど深刻な状況に陥っている。第2波に備えるため医療機関や介護施設の経営支援を政府に求めるべきと考えるが、本市の見解は。

**回 答**

医療や介護サービス事業を支えていただいている従業者の方々には敬意と感謝を申し上げます。事業者への経営支援としては、持続化給付金や雇用調整助成金などがあり、国は第2次補正予算で医療従事者への慰労金の支給などを予定している。地域の医療や介護サービスを維持するため、今後も国に対して支援を要望していく。

**持続化給付金の要件緩和を政府に求めよ**

**質 問**

中小法人等を支援する持続化給付金は、事業収入が前年同月比で5割以上減少した月があることが要件となっているが、ハードルが高く給付を受けられないという声が上がっている。政府に対し、要件緩和を求めるべきと考えるが、本市の見解は。

**回 答**

持続化給付金の支給対象とならない事業者が存在することは認識している。そこで、県は持続化給付金の対象とならない事業者を支援する小規模事業者等再起支援金を新たに設けたところである。今後も持続化給付金を含めた中小企業支援について、国・県の動向を見極めていく。



なかむら あやな  
**中村 綾菜** 議員  
無所属

**事業支援、経済支援、いち早い対応を！**

**質 問**

外出自粛、休業要請を受け、事業者は非常に厳しい経営を余儀なくされている。事業者への本市独自の支援をすべきだと考えるが、いかがか。

**回 答**

国の給付金への市独自の上乗せについては、国・県の動向を見極めながら支援策の必要性について検討していく。

また本市では、新事業の立ち上げや新製品の開発を行う市内中小企業者に対し、補助制度を設け支援を行っており、新型コロナウイルスの影響から回復を目指す中小企業者に積極的に活用していただきたいと考えている。

**女性や子どもなどへの虐待対策を！**

**質 問**

在宅勤務と子どもの休校が重なり、配偶者や子どもなどへの暴力やモラハラなどが急増しているが、こうしたDVや虐待に対して、どのような対応が必要と考えているのか。

**回 答**

本市では、女性相談員を配置し、DVを含めた女性に関する様々な相談に対応し、必要に応じて県の婦人相談所へ一時保護を依頼している。今後もし引き続き、関係機関と連携しDV被害者が安心して生活を送ることができるよう支援していく。

また、児童虐待についても、教育現場との連携をより密にし、適切に対応できるように努めていく。

(6月定例会) 議案等の審議結果				
議案番号	件 名	審 議 結 果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は11頁に掲載)
第 39 号議案	令和2年度福井市一般会計補正予算	6月12日	原案可決	
第 40 号議案	令和2年度福井市国民健康保険特別会計補正予算	〃	〃	
第 41 号議案	令和2年度福井市集落排水特別会計補正予算	〃	〃	
第 42 号議案	福井市市税賦課徴収条例等の一部改正について	〃	〃	
第 43 号議案	福井市固定資産評価審査委員会に関する条例の一部改正について	〃	〃	
第 44 号議案	福井市手数料徴収条例の一部改正について	〃	〃	
第 45 号議案	福井市行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について	〃	〃	●
第 46 号議案	福井市国民健康保険条例の一部改正について	〃	〃	
第 47 号議案	福井市市税賦課徴収条例の一部改正について	〃	〃	

※各議員の二次元コードをスマートフォンなどで読み取ると、一般質問の動画をご覧いただけます。



議案番号	件名	審議結果		賛否が分かれた議案 (●印の賛否状況は下部に掲載)
		日付	結果	
第48号議案	福井市後期高齢者医療に関する条例の一部改正について	6月12日	原案可決	
第49号議案	福井市介護保険条例の一部改正について	〃	〃	
第50号議案	監査委員の選任について	6月1日	同意	
第51号議案	監査委員の選任について	〃	〃	
第52号議案	固定資産評価員の選任について	〃	〃	
第53号議案	令和2年度福井市一般会計補正予算	6月12日	原案可決	
第54号議案	副市長の選任について	〃	同意	
第55号議案	教育委員会教育長の任命について	〃	〃	
第56～79号議案	農業委員会委員の任命について	〃	〃	
第1号報告	専決処分の承認を求めることについて(福井市市税賦課徴収条例の一部改正)	〃	承認	●
第2号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和元年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	●
第3号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	
第4号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	
第5号報告	専決処分の承認を求めることについて(令和2年度福井市一般会計補正予算)	〃	〃	
第6号報告	令和元年度福井市一般会計継続費の繰越しに関する報告について	6月1日	受理	
第7号報告	令和元年度福井市一般会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第8号報告	令和元年度福井市一般会計事故繰越しの繰越しに関する報告について	〃	〃	
第9号報告	令和元年度福井市宅地造成特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第10号報告	令和元年度福井市集落排水特別会計繰越明許費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第11号報告	令和元年度福井市下水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第12号報告	令和元年度福井市下水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第13号報告	令和元年度福井市水道事業会計継続費の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第14号報告	令和元年度福井市水道事業会計予算の繰越しに関する報告について	〃	〃	
第15号報告	専決処分の報告について (市営住宅の使用料等の支払請求及び明渡請求に係る訴訟の和解について)	〃	〃	
第16号報告	福井市土地開発公社の令和元年度決算に関する報告について	〃	〃	
第17号報告	福井市土地開発公社の令和2年度予算に関する報告について	〃	〃	
第18号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の令和元年度決算に関する報告について	〃	〃	
第19号報告	一般財団法人福井市漁業振興会の令和2年度事業計画等に関する報告について	〃	〃	

## 賛否が分かれた議案等一覧

賛…賛成 反…反対

※原則議長(見谷喜代三)は採決に加わりません。

会派名 議員名	審議結果	一真会										市民クラブ				志政会		公明党		新生ふくい		日本共産党		無所属													
		皆川	見谷	青木	今村	堀江	八田	福野	池上	水島	寺島	榎原	岩佐	堀川	玉村	片矢	村田	酒井	加藤	石丸	野嶋	藤田	伊藤	下畑	菅生	津田	奥島	田中	泉	鈴木	山田	中村	近藤				
第45号議案	原案可決	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
第1号報告	承認	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛
第2号報告	承認	賛	—	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛

## 議会日誌 (令和2年4~6月)

4月14日	令和2年度中核市議会議長会第1回総会 (書面議決) 北信越市議会議長会評議員会 (書面議決)
22日	北信越市議会議長会第95回定期総会 (書面議決)
5月12日	全国競輪主催地議会議長会近畿部会総会 (書面議決)
15日	議会運営委員会
21日	議会運営委員会、議員全員協議会
26日	全国市議会議長会第219回理事会 (書面議決)
27日	全国市議会議長会第96回総会 (書面議決)
28日	観光振興・歴史文化活用対策特別委員会
6月5日	第126回全国競輪主催地議会議長会定期総会 (書面議決)
30日	全国市議会議長会第220回理事会 (東京)

## 6月定例会

6月1日	議会運営委員会、本会議
8日	議員全員協議会、本会議 (一般質問)
9日	本会議 (一般質問)
10日	総務委員会、建設委員会、教育民生委員会、経済企業委員会、議会運営委員会
12日	議会運営委員会、議員全員協議会、本会議

### 編集後記

6月定例会では、新型コロナウイルス感染症に関連する内容を絞って一般質問が行われ、本市のこれまでの感染拡大防止策やこれからの対策等について議論が交わされました。多くの市民の皆様のご協力により、7月時点では感染状況は落ち着いています。この福井市議会だよりが皆様のお手元に届くころには、新型コロナウイルス感染症が終息していることを祈念いたします。  
(寺島・榊原)

**福井市議会だより編集委員**

委員長	寺島 恭也	委員	村田 耕一	藤田 諭
副委員長	津田 かおり		泉 和弥	伊藤 洋一
			榊原 光賀	山田 文葉
			酒井 良樹	

### 一般質問の録画映像をスマートフォンやタブレット端末で見ることができます。

一般質問ページにおいて、各議員の顔写真欄にある二次元コードをスマートフォンやタブレット端末から読み取ると、その議員の一般質問の動画が視聴できます。



### 請願・陳情等の提出について

請願・陳情などは、基本的にいつでも提出できますが、年4回(3・6・9・12月)開催される定例会で審議されますので、提出時期等詳細については事前に議会事務局へお問い合わせください。

### 傍聴してみませんか

#### 傍聴できる会議

なお、本会議、予算特別委員会の模様は、ケーブルテレビのふくチャンネル121chで生中継及び録画放送されます。

- 本会議** 定員97人 うち車イス6席
- 常任委員会** 総務、建設、教育民生、経済企業
- 議会運営委員会**
- 特別委員会** 新型コロナウイルス等影響対策、予算
- 議員全員協議会**

#### 傍聴をご希望される方へ

新型コロナウイルス感染症の予防及び拡大防止に向けて、一定の間隔を確保してご着席いただくため、当分の間、傍聴席への入場を下記のとおり制限させていただきます。  
 ・議場：40人まで うち車イス4席 (本会議及び議員全員協議会など)  
 ・各委員会室：2人まで (常任委員会など)  
 ※議場は席によって温度差があるため、傍聴の際には温度調整ができるような服装でお越しいただくことをおすすめします。

今回は  
**9月定例会**  
です  
日程は  
ホームページに  
掲載します



市議会HPIはこちらから

お問い合わせ 議会事務局 庶務課 **0776-20-5506**

福井市議会 日程 検索